



すたなか

苅田町青少年育成町民会議だより

地域の子どもたちを
犯罪から守りましょう



こども110番のいえを設置

苅田町PTA連絡協議会

全国で子どもたちが犠牲になる事件・事故が相次ぎ、各地で「こども110番のいえ」が設置される中、苅田町でも苅田町PTA連絡協議会(中園成人会長)が、「こども110番のいえ」を設置しました。事故や誘拐、非行の被害から子どもたちを守ることを目的としています。

各校区内の通学路に当たる家庭や商店を中心に避難場所を設け、シール(写真)を貼っていただいています。今後も徐々に増やしていく予定です。

「こども110番のいえ」以外の住民のみなさんも、地域で子どもを守るために、不審者や不審な車を見つけたら警察へ連絡してください。

※「こども110番のいえ」に関する問い合わせは各小中学校まで。



いじめは絶対に許されない!

いじめストップキャンペーンを実施

9月18日、駅前商店街通りで、いじめストップパレードを実施しました。町民会議では昨年度より9月をいじめストップ月間と定め、さまざまなキャンペーンを行っています。

また、J R荏田駅と小波瀬西工大前駅で、帰宅中の学生などに啓発物品を配布し、いじめストップを呼びかけました。

この日は、荏田中・新津中のいじめ問題等対策協議会や町民会議のみなさんなどが参加。「いじめストップキャンペーン」と書いたタスキをして、鳥居前からJ R荏田駅までをパレードしました。



家庭でわかるいじめのSOSサイン

次のような子どもからのSOSサインを見逃さないようにしましょう。

●表情が暗く、オドオドしている。



●家庭から金品がなくなる。



●口数が少なく、沈みがちになる。



●理由もなく親にあたりちらす。



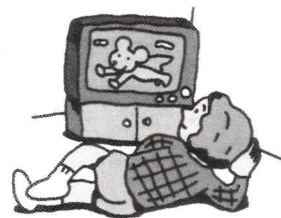
●身体の傷や衣服や持ちものの汚れ、破損がみられる。



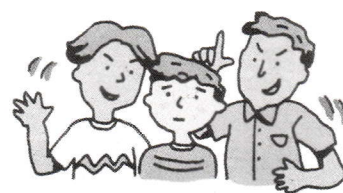
●早退や遅刻が多くなり、学校に行きたがらない。



●学校や友人の話を急にしなくなる。



●今まで付き合い合ったことのない友人が増えたり、呼出し電話が増える。



●登校時間になると突然熱が出たり、体の具合が悪くなる。



■いじめに関する相談先 いじめ110番（青少年教育相談室） ☎436-1152

月～金（火曜日を除く）の午前9時～午後4時30分（これ以外は留守番電話で受け付けます）

みんなで育てよう青少年

青少年育成町民会議活動報告

健全育成講演会を開催

総務部会



▲土岐圭子さんの講演

7月19日、三原文化会館大ホールで、総務部会（福田弘部会長）主催の健全育成講演会が開かれました。

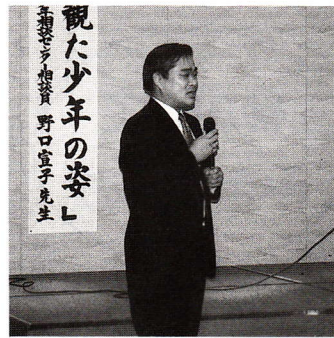
親業訓練インストラクターの土岐圭子さんが「子どもの心がみえますか」というテーマで講演。自らの体験を中心に、子どもとどう接すればいいのかを大変わかりやすく話しました。

講演終了後、子どもとの接し方に関する質問等も出るなど、来場者のみなさんの関心も高く、活発な意見交換が行われました。

少年非行・シンナー等

薬物乱用防止研修会を開催

補導環境部会



▲武田忠信さんの講演

8月30日、三原文化会館大ホールで、補導環境部会（羽広正純部会長）主催の「少年非行シンナー等薬物乱用防止研修会」が開かれました。

行橋警察署の武田忠信生活安全課長が「少年非行の実態について」、北九州市少年相談センター相談員の野口宣子さんが「相談から見た少年の姿」と題して講演しました。

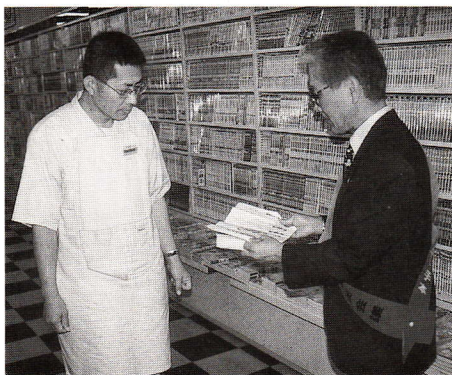
参加者約百人も熱心に耳を傾けていました。



▲野口宣子さんの講演

青少年に有害な図書等の販売についての要望書を提出

補導環境部会



7月12日、補導環境部会が福

岡県青少年健全育成条例の強化に基づき、町内の書籍販売店やビデオ店など34店を巡回し、有害図書・図画等の販売について要望書を提出しました。

関係店のご協力により、青少年に有害な図書等に関する要望が受け入れられてきています。

補導環境部会が視察研修

補導環境部会

11月9日、10日の2日間にわたり補導環境部会が、鳥栖市にある九州で唯一の婦人刑務所・麓刑務所を視察しました。

職員の方から刑務所内の説明を受けた後、作業所など所内を見学。参加した部会員のみなさんも熱心に研修し、今後の補導活動にいかしたいと話していました。



11月は
全国青少年
健全育成強調月間

です

青少年が社会における自らの役割と責任を自覚し、広い視野と豊かな情操を培い、非行に陥ることなく、心身ともに健やかに成長することは国民すべての願いです。このため、全国青少年健全育成強調月間を11月に設け、国民の青少年健全育成に対する理解を深め、各種活動への積極的な参加を促すことにより、家庭、学校、職場、地域社会が一体となって取り組む、青少年育成運動の一層の充実と定着化を図ります。

第10回
凧

来春同日開催！

1月25日(日)

親子
凧

づ

く

り

教室

参加して
みませんか

大熊公園にて
TAKETO OFF!!

小波瀬コミュニティセンター

▶第9回凧あげカーニバルの様子



第10回

凧あげカーニバル

手づくり凧、市販の凧何でもOK
いろいろな賞を準備しています。

●日時 平成10年1月25日(日)
午後1時～

●場所 大熊公園

※くわしくは町民会議事務局 (☎4
34-1111内線390) へ

親子凧づくり教室 参加者募集

みんなで手づくり凧を作り、空へ
さっそうとあげてみませんか。

●日時 平成10年1月25日(日)
午前9時～

●場所 小波瀬コミュニティセンター

●募集人員 100人程度(定員になり
次第締め切ります)

●持参品 カッター、はさみ、定規
(30cm)、鉛筆

●申込先 町民会議事務局 (☎434-
1111内線390)

※できるだけ親子で参加して下さい

ふれあい

インタビュー

⑦



菊田レクリエーション協会

今回は菊田レクリエーション協会会長の獅々戸さんにお話を伺いました。

①協会の現状

昭和54年にかんだレクリエーション研究会として発足し、平成6年に菊田レクリエーション協会と改めました。現在会員数は26人で、年齢構成は大学生から60歳代までと広い年齢層にまがっています。

②協会としての活動

月2回の割合で定例会を開き、毎年、ハイキングやキャンプを

行っています。今年は阿蘇に行ってきました。

町民会議をはじめ、町や公民館の事業（例えば、ふれあいウォークラリー、ふれあい学級、村おこし祭り、風あげカーニバル等）を共催したり、支援をしています。今年の11月1日～3日は全国レクリエーション大会IN北九州がありました。ジュニアリーダーたちが活躍しました。最近では菊田レク協会の活動が定着してきたように思います。

③協会へのおさそい

勉強会や研修会に参加して、新しい情報を集めたり、手づくりのレクリエーションを創作し



▲全国レクリエーション大会IN北九州にて

たりするのがとても楽しく、またみんなとても仲良くふれあいを深めています。もともと多くの仲間が集まるいいなあとと思っています。レクリエーションに興味のある方、私たちの仲間に入りませんか。

●問い合わせ 尾田（☎43411111内線390）まで



▲神ノ島デイキャンプにて



▲青龍窟ハイキングにて

参加者募集

第21回福岡県民マラソン

●期日 平成10年2月22日（日）

（雨天決行）

●時間 午前8時30分受付開始・10時開会式

●場所 福岡市中央区大濠公園

●種目 ▼小学1年生の部（男

女とも1km）▼同2年生の部（男

女とも1km）▼同3年生の部（男

女とも1km）▼同4年生の部（男

女とも2km）▼同5年生の部（男

女とも2km）▼同6年生の部（男

女とも2km）▼中学生の部（男

女とも3km）▼高校生の部（男

6km・女3km）▼一般の部（男

女とも4km）▼オープン参加の

部（男女とも8km）

●参加費 小・中・高校生は六

百円、その他は千円

●申込方法 所定の申込書に必

要事項を記入し、大会参加料と

官製はがき（自分の住所・氏名

を記入したもの）を同封し、福

岡県青少年育成県民会議事務局

（〒812 福岡市博多区千代

1-2-15福岡県千代仮庁舎）

へ郵送するか、直接事務局へ持

参してください。

●締切 平成10年2月3日必着

※くわしくは福岡県青少年育成

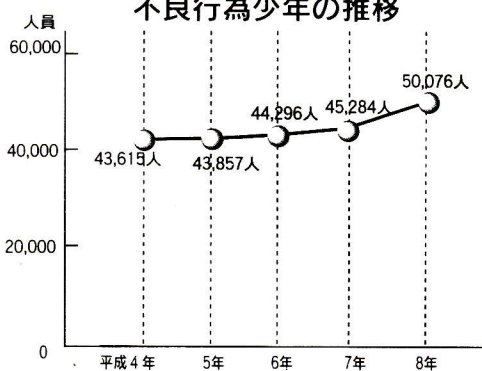
県民会議（☎092-641-

8713）

8713）

すこやか Q & A

不良行為少年の推移



Q

年々少年非行が増加していると聞きますが、少年非行の実態についてお知らせください。

A

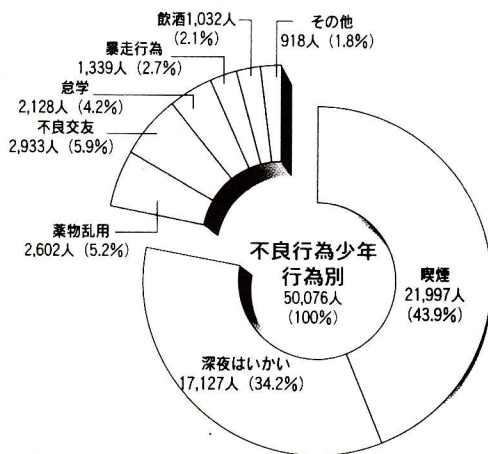
ひとくちに少年非行といっても内容が広範囲にわたりますので、福岡県青少年健全育成対策推進本部発行の「少年のみちびき」(平成8年中)の中から、“不良行為少年”の実態をお知らせしましょう。不良行為は非行の入口といわれています。

○不良行為で補導された少年は50,076人で、前年と比べ4,792人(10.6%)増加しており、その62.6%(39,124人)が中・高校生です。

○全体の78.1%(39,124人)を占めている「喫煙」「深夜はいかい」が前年を3,697人(10.4%)上回っています。

○女子は全体の14.5%(7,262人)を占め、前年に比べ478人(7.0%)増加しました。特に女子の中で、高校生が39.2%(2,845人)を占めるとともに、前年に比べ385人(15.7%)増加しています。

※「喫煙」や「深夜はいかい」などの不良行為は、非行の入口です。早期に非行の芽をつみ取ることが大切です。



区 分	平成4年		平成5年		平成6年		平成7年		平成8年	
	総数	女子	総数	女子	総数	女子	総数	女子	総数	女子
総 数	43,615	7,735	43,857	7,386	44,296	7,548	45,284	6,784	50,076	7,262
児童・生徒	27,977	4,430	28,545	4,340	28,134	4,475	29,006	4,069	32,139	4,472
小学生	207	32	259	61	259	37	228	27	219	38
中学生	9,577	1,816	10,679	1,731	9,604	1,642	9,067	1,418	9,612	1,439
高校生	17,621	2,384	17,000	2,333	17,615	2,571	19,015	2,460	21,753	2,845
その他	572	198	607	215	656	225	696	164	555	150
有職少年	6,845	823	5,972	599	5,789	544	5,946	437	6,653	490
無職少年	8,793	2,482	9,340	2,447	10,373	2,529	10,332	2,278	11,284	2,300

単位/人

※毎月第3日曜日は「家庭の日」です。非行を生まない家庭づくりにつとめましょう。

編集後記

高校三年生男子の十五・七パーセントが「他人に迷惑をかけるないので、使うかどうかは個人の自由」と覚せい剤やシンナー、大麻などの使用を容認しているという記事が先日、新聞に掲載されていました。

薬物乱用による危険性の認識が低いようです。

地域や学校・家庭が薬物乱用について実態を知り、薬物乱用を許さない環境づくりをしたいと思います。

編集・発行

苅田町青少年育成町民会議

総務部会すこやか編集

☎ 4341111 内線390

